



夜間バス停型乗合タクシー 実証運行スタート！

～夜間の「交通空白」解消に向けた挑戦～

令和8年8月28日（金）に路線バスの最終便終了後にタクシーが不足する夜間の「交通空白」の解消と藤枝駅周辺の経済活性化、効率的な輸送による事業採算性の確保を検証するため、夜間バス停型乗合タクシーの実証運行をスタートしました。これに先立ち、27日（木）には、関係者の



出席のもと事業開始式を開催し、実証運行のスタートを見守りました。事業開始式で大畑直已副市長は、「この取り組みが市民生活の質の向上や地域経済の活性化、ひいては市のさらなる発展につながるよう、しっかりと注力する」と挨拶しました。

実証運行は、既存のバス停型乗合タクシーのシステムを活用し、10月18日（日）までの金・土・日曜日に実施し、駅周辺での飲食や仕事帰りでの利用を想定して運行します。藤枝駅北口のタクシー乗り場にタクシー待ちの行列ができる時間帯の22時台から24時台に藤枝駅を出発し、

西益津、広幡、岡部方面に向かうルートと、一里山、光洋台方面に向かうルートを設定しています。料金は、タクシーの6割から8割程度で、700円から2,400円と距離に応じて設定しています。運行終了後、利用者アンケートを実施し、経済効果試算などの効果検証を行います。

～「バス停型乗合タクシー」について～

- 路線バスのようにバス停で乗降し、決められたダイヤでタクシー車両により輸送する公共交通です。
- どなたでもご利用できます。
- 利用者が複数いる場合は、乗合になります。



藤枝市都市建設部 地域交通課

～みんなでお出かけでき みんなが笑顔になるまち ふじえだ～